

ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)

幼児教育学科において、以下を修得した学生に対して、学位を授与する。

幼児教育学科

1. 保育や教育の基礎知識、あるいはその対象についての幅広い知識を有し、また保育の基本的な技術を有している。
  - 1-1. 福祉や保育・教育の基礎的な知識を習得し、現代の保育者として必要な役割について理解している。
  - 1-2. 子どもの心身の発達および健康管理についての知識を習得している。
  - 1-3. 乳児や障がい児も含め、様々な対象の子どもに対する保育のあり方や保育計画に関する知識を習得している。
  - 1-4. 音楽、造形、体育などの活動を通して子どもの感性を育むことができるよう、それらの基本的な技術を習得している。
2. 保育者の社会的責任についての理解のもと、子どもが最善の利益を得られるよう保育・教育の計画を立案・実施する基礎的な力を有している。
  - 2-1. 子どもの育ちを捉え、的確に保育記録等として表現する力を習得している。
  - 2-2. 子どもの生活に即した保育・教育の計画を立案・実施し、自己評価する力を習得している。
  - 2-3. 自らを律して行動する力を習得している。
  - 2-4. 他者と信頼関係を築き、目標実現のため協力し共に育ちあおうとする能力を有している。
  - 2-5. 保育者の社会的責任を理解し、子どもの最善の利益に配慮しようとする感覚を有している。
3. 子どもと信頼関係を築く力を有している。また、保護者との初歩的なコミュニケーションをとる力を有している。
4. 保育者として、よりよき社会の形成に自ら貢献する生涯学習力と実践力を有している。